



みんなで楽しく気軽にちょっとずつのボランティア



大刀洗中のボランティアのみなさん

(中学生の声)

参加して運営の大変さを知る事ができました。

中学生ボランティアが
ドリームまつりを盛り上げました!



(中学生の声)

たくさんの人とふれあえて楽しかったです。
わからない事も友達と協力できてよかったです。



車椅子ダンスのみなさんとハイポーズ!

(中学生の声)

地域の人が楽しいと言ってくれたのがとてもうれしかった。

特集

ボランティア入門講座



今よりもイキイキ 楽しく暮らすヒント

男性版

9月20日、「mottoひょうご」の栗木剛さんを迎えて、ボランティア入門講座が開催されました。これで3回目の人気講座ですが、今回いつ

もと違うのは男性対象（女性も若干いらっしゃいました）という事です。最初はスタッフも何人集まるか心配していましたが、当日は満席の活況で大変盛り上がりました。



今回もいつもの関西弁でおもしろいしゃべりに引き込まれ、男性のボランティアとはどういうふうに捉えたらいいのか、という講座でした。

ボランティア活動だからと、かしこまって構える必要はなく、気軽な気持ちで「まず家を出る」そして「近所の方としゃべる」そういう事がとても大事で、なかなかそのハードルを越えられない方が多いそうです。



その為には、回覧板を回す時、ゴミ出しをする時など、ひと声かけてみる、それもメッセンジャーボランティア（しゃべり屋）としての活動になるとお話しでした。

世の為人の為とか、たいそうに考えずに、人と会い、声をかける事が脳のトレーニングにもつながり、その人の健康にもつながる、そういうふうに考えたらいいのではないかでしょうか。脳のシャッターを閉めないように・・・・。

大刀洗中学校で朗読会を開きました

ナレーションサークル風 下田 育子

11月19日 中学校で行った朗読会は、「働くしあわせ」をテーマに、障がいのある方達に50年以上も職場を提供している会社を取り上げました。働くことによって得られる三つの幸せとは「人にほめられること」「人の役に立つこと」「人から必要とされること」。

障害を持った皆さん生き生きと働いていることに私自身も感銘を受けましたが、生徒の皆さんの真剣に聞き入る姿を間近に見て、このことを共に感じ、心に届いたのではないかと強く思いました。

この朗読会から、生徒の皆さん何かを感じとり、これから的人生に活かされれば、私達の活動も意義深いものだと思います。

文章の持っている言葉の力を声に出して伝えることはとても難しいですが、緊張感と自己満足で日常生活では味わえない時間を持つことができています。

これからも日々声を出して朗読を楽しみたいと思っています。



ボランティア連絡協議会の ほっこり井戸端サロン

～お茶を飲みながらみんなで楽しく～



第2回 9月27日



第2回ほっこり井戸端サロンが、車椅子ボランティアレクダンス「矢車草」をゲストに迎え開催されました。小郡市で車椅子レクダンスに参加され、大刀洗町にも広めたいとの気持ちから始められたそうです。まず、施設訪問の様子をビデオ鑑賞。車椅子の方と二重の円になり、音楽に合わせて手を叩いたり繋いだりして交代していきます。

高齢者も障がい者も健常者も、みんなで楽しく踊っています。

ます」の言葉通り皆さんのが頬があふれていきました。

後半は、参加者でダンスにチャレンジ。矢車草の皆さんに間に入つてもらい踊りを見ながら一緒に踊りました。何曲も続けて踊ると汗もかき、身も心も軽くなりスッキリしていました。お互に触れ合いながら一緒に踊ることが、こんなにも爽やかな気分にしてくれることとは、驚きでした。

そして今回、大刀洗中学校社会部のお手伝いがあり、一層明るい雰囲気になりました。

時には、話がそれで井戸端会議的になることも：けれどそれが13年も続いた原動力となつたそうです。もちろん家族の協力なしではやってこられなかつた、と感謝しつつ、男性の力も必要だとお父さん達にも協力してもらいました。

校区で多くの方の協力を得、めだか〇Bも時には手伝いに

層絆を深めて、子供達と楽しい時間を作つてほしいと思いました。

そこで、地域で子供を育てる「大堰アンビシャス広場の活動」をテーマに開催しました。平成13年に始まつた青少年アンビシャス運動を機に「子供達の居場所作り」を目的として結成され、料理、園芸、登山、田んぼでの運動会そしてキャンプなど様々なことにチャレンジしてこられました。月1回、定例会を開き、アイデア



第3回 11月29日

第3回は、めだかの楽校の「地域で子供を育てる」大堰アンビシャス広場の活動」をテーマに開催しました。平成13年に始まつた青少年アンビシャス運動を機に「子供達の居場所作り」を目的として結成され、料理、園芸、登山、田んぼでの運動会そしてキャンプなど様々なことにチャレンジしてこられました。月1回、定例会を開き、アイデア

第4回 ほっこり井戸端サロンのご案内

- 日 時：平成27年1月31日（土）午後1時30分～
- 場 所：ぬくもりの館（役場東側）
- テーマ：「～支える・見守る～ 青い鳥のお弁当」
- ゲスト：配食ボランティア青い鳥





私のボランティア日記

西鉄本郷駅清掃作業

南本郷百年俱楽部
会長 溝上 美十二

平成25年度南本郷百年俱楽部（老人クラブ）の総会席上で「百年俱楽部の活動は、日帰りの温泉行きかミニディしかしよらんばい、もっと地域に役立つことばしてみよう」との声が出ました。皆で考えた結果、「西鉄本郷駅」が時間帯無人駅になる為、駐輪場清掃、花壇の草取り等を毎月第2月曜日にすることが決まりました。

平成25年5月より子ども見守りを終えた会員十数名が集まって駐輪場清掃・花壇の草取り・花の植え替え及び、草



刈り作業を行って、程よく体を動かしています。

尚、本年3月22日より本郷駅は完全無人化され、いよいよ私たち「百年俱楽部」の出番と清掃に一段と力がはいつきました。

通勤・通学の人より「ご苦労様」と声をかけて頂き嬉し

く思っています。

私たちの、「西鉄本郷駅」はゴミひとつない駅、常に整理整頓された駅を目指してこれからも長く取り組んで行きたいと思います。



「レインボー」のみなさんによるハーモニカ演奏では「一緒に歌って参加してほしい」と懐かしい曲を準備、利用者の皆さんもハーモニカに合わせて口ずさみました。

2組とも多忙の中の訪問でしたが、「一緒に楽しみましょう」との気持ちが利用者のみなさんに伝わって、笑顔のある心地よいひとときとなりました。



～楽しいひとときを～

エスペランザ山隈（筑前町）の開所1周年記念の秋まつりに、大刀洗町から歌と踊り・三味線演奏のボランティア「夢のちゅういんがむ」とハーモニカ演奏「レインボー」のみなさんが出演しました。「夢のちゅういんがむ」代表の山田富江さんが「日本を支えてくれたみなさんに会えてうれしい」と挨拶し、歌の披露とおてもやんに扮した愉快な踊りで会場をにぎわせました。

今年も残り少なくなりました。新しい年に向かってひとがんばり！

スマイル
代表 福村 宮生
福村 千代美
矢ヶ部 美夕紀
田畠 孝三

ボランティア掲示板

配食ボランティア「青い鳥」(大堰・本郷校区)よりのお願い
お弁当づくりを手伝ってくれる方を募集しています。
高齢者の見守りをかねた配食ボランティアです
活動日時：第1・3金曜日、13:30～16:00
活動場所：中央公民館・調理室

編集スタッフ

